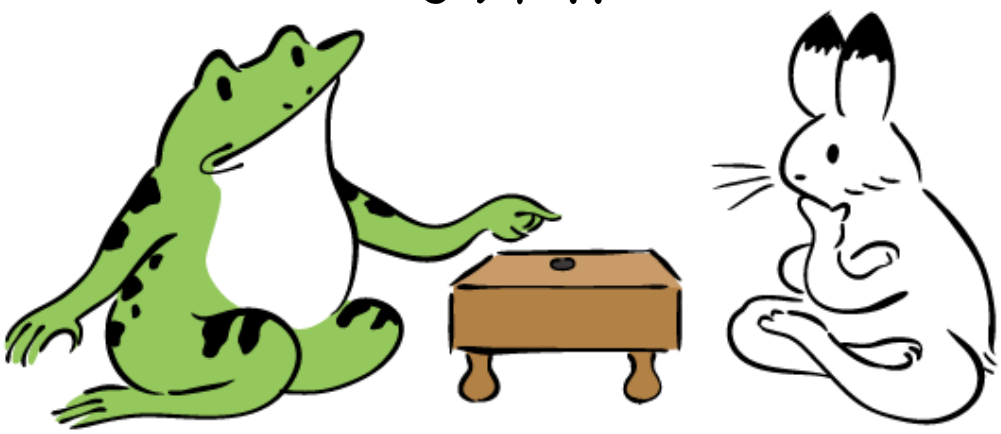
Komaba Tuition Centre
KOMABA

中学生

# 国語実践クラス

6 月 11 日



授業前に以下のものを準備してください。

筆記用具・このプリント(またはノートや裏紙)・テキスト「ロジカル国語表現」

名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

# 中学生漢字テスト

⑳ ⑲ ⑱ ⑰ ⑯ ◆◇◆次の漢字を使って文を作りなさい。 ⑮ ⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

講師が授業中に指示します。
解答は別のノートなどに書き込んでも構いません。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| ⑮ | ⑭ | ⑬ | ⑫ | ⑪ | ⑩ | ⑨ | ⑧ | ⑦ | ⑥ | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | |

## ●内容を簡潔にまとめる

ニュースの内容を簡潔（かんけつ）にまとめましょう。

**メモ**

～重要だと思った部分～

下書きの内容をもとに八〇字以内で要約しましょう。

# 12 二字熟語編

## よく出る三字熟語

学習日　月　日

ここで取り上げる熟語は、「的・性」をつけて使われることが多いものです。「的」は「〜というようす」、「性」は「〜という性質」を表します。これらは、説明文や論説文でよく使われます。

◆「的」をつけてよく使うもの

□ **意図**（いと）……何かをしようとする考えや目的。
□ **画期**（かっき）……時代に一つの区切りをつけるような、新しいようす。
□ **効果**（こうか）……ある行いによって、期待通りの結果が得られること。
□ **個性**（こせい）……他とはちがう性質。
□ **典型**（てんけい）……同類のものの中で最もその特徴（とくちょう）を表していること。
□ **本質**（ほんしつ）……物事のいちばんもとになる性質。

◆「性」または「的」をつけてよく使うもの

□ **画一**（かくいつ）……個々の性質を考えず、全体を同じようにそろえること。
□ **利便**（りべん）……便利なこと。
□ **論理**（ろんり）……議論や考えを進める道筋。

**例題❶**　――線部の意味を書きなさい。

(1) この薬は、のどの痛みに効果的だ。
［　　］

(2) 彼は画期的な発明をした。
［　　］

(3) 好調な売れ行きの理由は、利便性を追求したことにある。
［　　］

### 打ち消しの漢字を覚えよう！

☆熟語の意味を打ち消す場合、頭に「未」「不」「非」「無」をつけることがあります。未は「いまだ〜していない」、不は「〜でない」、非は「〜にあらず」、無は「〜がない」の意味です。

| 未のつくもの | 不のつくもの | 非のつくもの | 無のつくもの |
|---|---|---|---|
| 未経験 | 不健康 | 非現実 | 無表情 |
| 未解決 | 不規則 | 非売品 | 無関係 |
| 未発表 | 不完全 | 非常口 | 無神経 |

**例題❷**　次の□に打ち消しの漢字を書きなさい。

(1) □完全
(2) □表情
(3) □現実
(4) □解決

## ◆「的」をつけてよく使う対義語①

□ **絶対**……他と比較したり置きかえたりできず、他からどんな制約も受けないこと。

□ **相対**……他との関係や比較の上で成り立っていること。

□ **具体**……形をそなえ、存在がわかること。わかりやすいこと。

□ **抽象**……共通の点を抜き出して、一つにまとめること。「抽象的」は、あいまいでわかりにくい様子。

□ **形式**……①一つの決まった形。②形ばかりで内容が伴わない。

□ **実質**……実際の内容にかかわること。

## 例題❸ ——線部の意味を書きなさい。

(1) 今年は相対的に雪がよく降っている。

(2) あなたが面倒を見ることが、犬を飼う絶対的な条件です。

(3) そんな抽象的な言い方では、よくわかりません。

(4) あの人が、このグループの実質的なリーダーです。

(5) 人々と形式的なあいさつを交わして、別れました。

## ◆「的」をつけてよく使う対義語②

□ **肯定**……物事をそれでよいと認めること。

□ **否定**……他の考えに同意できないこと。打ち消すこと。

□ **客観**……自分の考えを入れずに、物事をありのまま見ること。

□ **主観**……それぞれの個人的な考え。

□ **消極**……ひっこみがちなこと。

□ **積極**……物事に対し、自分から進んではたらきかけること。

□ **悲観**……物事を悪く考え、悲しんでしまうこと。

□ **楽観**……物事をよい方向に、気楽に考えること。

## 例題❹ ——線部の意味を書きなさい。

(1) 君の①主観的な考えを②肯定するわけにはいかない。
① ② 

(2) その案に対し、彼女はとても消極的だ。

(3) 客観的に判断して、このけんかは君の方が悪い。

(4) そんなことは私にはできないと悲観的な気持ちになった。

# 練習問題

## 1

次の――にあてはまることばで、最もふさわしいものを後の語群から選び、記号で書きなさい。

(1) 二つを比べてみて考えよう。［　　］

(2) 図と数字を使い、はっきりとわかりやすく説明する。［　　］

(3) あの車は、外国人があこがれている日本車そのものだ。［　　］

(4) はなやかな場所に、自分から出向く気にならない。［　　］

(5) この車はとても速く走るし、使いやすい。［　　］

(6) 私はその意見に賛成です。［　　］

(7) この薬はとてもよく効く。［　　］

(8) ぼくの考えを述べます。［　　］

(9) もうすこし筋道をたてて話をしてくれないか。［　　］

(10) くよくよするな。何とかなるさ。［　　］

ア 肯定　イ 消極　ウ 効果　エ 具体　オ 利便
カ 主観　キ 論理　ク 相対　ケ 楽観　コ 典型

## 2

次の――の意味を、後のア～カから選び、記号で書きなさい。

(1) ピカソの絵は抽象的だ。

(2) 物事の本質を見極める。

(3) もう少し、客観的な意見を述べてもらいたい。

(4) 画一的な教育では、個性が伸びない。

(5) みんなはその考えに否定的だ。

(6) あなたの個性的な一面がよく表れていますね。

(1)［　　］　(2)［　　］　(3)［　　］　(4)［　　］
(5)［　　］　(6)［　　］

ア 他の考えに同意できない様子
イ 物事のいちばんもとになる性質
ウ あいまいでわかりにくい様子
エ 自分の考えを入れずに、物事をありのまま見る様子
オ 他とはちがう性質を持つ様子
カ 個々の性質などは考えず、全体を同じようにそろえること

## 12 三字熟語編

P46
例題❶ (1)〈例〉よく効く (2)〈例〉今までにない、新しい (3)〈例〉便利さ
例題❷ (1)不 (2)無 (3)非 (4)未
P47
例題❸ (1)〈例〉これまでと比べて (2)〈例〉絶対の、必須の (3)〈例〉わかりにくい、具体性を欠いた (4)〈例〉実際の (5)〈例〉形だけの
例題❹ (1)〈例〉①個人的な ②認める (2)〈例〉ひかえめ (3)〈例〉ありのまま (4)〈例〉悲しい、どうしようもない

P48
◇練習問題◇
1 (1)ク (2)エ (3)コ (4)イ (5)オ (6)ア (7)ウ (8)カ (9)キ (10)ケ
2 (1)ウ (2)イ (3)エ (4)カ (5)ア (6)オ

P49
◆応用問題◆
1 (1)ア (2)ウ (3)イ (4)エ
2 (1)不 (2)無 (3)非 (4)未
3 楽観・悲観 抽象・具体 主観・客観 積極・消極 肯定・否定(順不同)
4 〈解答例〉(1)これは、ガソリンを使わないで走る画期的な車だ。 (2)一般的に言って、駅前のコンビニは、利便性が高い。 (3)彼女はいつも、おどろくほど個性的な髪型をしている。

## 13 四字熟語編 ①

P50
例題❶ (1)異口同音 (2)一所懸命(一生懸命) (3)意気投合 (4)以心伝心
例題❷ (1)一心不乱 (2)因果応報
例題❸ (1)空前絶後 (2)公平無私
P51
例題❹ (1)言語道断 (2)七転八起
例題❺ (1)青天白日 (2)大同小異
例題❻ (1)馬耳東風 (2)無味乾燥 (3)破顔一笑

P52
◇練習問題◇
1 (1)公平・こうへいむし (2)深長・いみしんちょう (3)想・外・きそうてんがい (4)未聞・ぜんだいみもん (5)質・健・しつじつごうけん (6)異口・いくどうおん (7)破・一・はがんいっしょう
2 (1)若・人・ク (2)石・鳥・ア (3)縦横・カ (4)無実・イ (5)公・正・エ (6)試・誤・キ (7)以・伝・ウ (8)大・小・オ

P53
◆応用問題◆
1 (1)身→深 (2)方→報 (3)弱→若 (4)晴→青 (5)同→道 (6)句→口
■解説■ (4)「雲一つない青空」という意味なので、「晴」ではなく「青」。
2 (1)七転び八起き (2)馬の耳に念仏